

NO. 9



HO KKAIDO

建築士会

女性委員会

平成7年6月15日
編集発行女性委員会

〒060 中央区北4条西5丁目 三井生命共同ビル (社)北海道建築士会 ☎ 011-251-6076



第21回 全道大会 (札幌大会)



第21回全道大会は札幌で開催されます。今大会は、新しい試みをとって、様々な行事を企画しておりますので、ぜひ参加して下さい。大会テーマは次のとおりです。

“地域と共に建築士”

— さらなるステップでまちづくりを —



女性委員会では “子ども教育ワークショップ” を行ないます。

“子ども教育ワークショップ”

子どもたちの目を通して見た今の建築物とまちはどの様に写っているのでしょうか。夢のあるまちや建物を子供達の感性で創ってみようと思います。



タイトル	「大通り大改造」 子供編
参加者	小学生、先生、文母、一般市民、士会々員
日時	7月15日(土) 午前10時～午後1時
場所	サッポロファクトリー 三条館3階 スカイパライズ



★子供たちと一緒に夢の公園づくりに参加して下さいネ。



イラスト：アンネ＝マリ・ポロウ
「子どものための生活空間」より。

全国女性建築士連絡協議会 報告

□テーマ 人と自然にやさしい住宅づくり～自然環境との共生～

□日時・会場 平成7年5月25日(木) 岐阜市 □全国から約150名の女性建築士が

□開門式 澤田連合会会長 桑田岐阜県副 集まりました。(北海道 4名参加)

知事よりご挨拶。村上女性委員長より「これからこの5年間の活動を通して、地域の特色を最大限に生かした活動を展開してゆきましょう。」とお話がありました。

□全体会 ◇ 講演「環境と共生する建築」野沢正光建築工房

・氏の設計活動をどうして、環境と建築物のあり方、既成概念にとらわれない自由な発想の大切さを、スライドで事例を示しながら講演された。

◇ 阪神・淡路大震災報告会 金野洋子女性副委員長

・一被災者でもありながら、建築士として被災した建築物を診断調査した資料をスライド等で報告された。

□分科会 ◇ A分科会 「高齢社会に関する討議」 前田 富美子 委員

◇ B分科会 「自然環境との共生に関する討議」 早川 陽子 委員

◇ C分科会 「震災と住宅に関する討議」 山本 明恵 委員

◇ D分科会 「女性建築士の働きと環境に関する討議」 浅野 久子 委員
が出席されました。

□翌26日「国際女性建築家フォーラム」が同市で開催され、村上美奈子氏が社会活動の報告を発表されました。(記早川陽子)



協議会会場にて(左より、浅野委員、山本委員、前田副委員長、早川)

震災被害の説明を受ける(左より2人目が浅野氏)

『潮見が丘ミュージアム』オープン!!

桜の花も終わり、いよいよ北海道もさわやかな季節を迎えようとしていますが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

函館も修学旅行を始め観光客で賑わいはじめてきました。

そこで、函館の新しい名所を一つ御紹介いたしましょう。

市内青柳町に“トリックアートの美術館”『潮見が丘ミュージアム』が7月1日にオープンします。トリックアートとは、壁に描かれているものを幻想や幻覚など、意識の錯覚により立体的に見せるというものです。つまり、絵の中の花びんや花などが、浮き上がって見え「あれ、本物かな？」という感覚を味わうことができるのです。

道内では、上富良野町の『ラ・ギルランダ美術館』に次いで2館めのオープンとなりますが、人気はいかに……!!

入場料 大人1200円とちょっと高めではありますが、“不思議の国のアリス”気分を味わってみてはいかがでしょうか。

函館支部 吉田 順子

3月9日、建築家 林 玉子さんを講師に迎え「長きは家づくり」～安心して老いの日を迎えられる家づくり～ と題した講演会を行いました。

講師の林玉子さんは長年にわたり、心身障害者や高齢者のための住宅、生活環境の研究をなされています。

又、美幌支部の御協力をいただき、高齢者向け公営住宅及び身障者看護のために建てられた住宅などを見ていただきました。講演会には女性部会員、他30名ほどの参加があり、スライドを見ながら北欧と日本の福祉に対する根本的な違いや、環境などの説明を受けました。

林さん自身も障害をおもちですが、生活環境さえ万全の体制ができていれば問題なく又、ハンディキャップとは、環境の不備や回りの無理解によって起るものなど考えさせる事が多々ありました。

今後、私達設計に携わる者として、建主と共に積極的に老後に対応する適切な家づくりをしていかなければならないと、改めて思いました。

北見支部 林 和恵

中標津支部では 平成7年度 通常総会において、5つの専門委員会の設立が決定し、今後 活動を予定しております。

①地域まちづくり ②建築福祉対策 ③古建築調査 ④建築性能向上 ⑤東方沖地震災害調査 の各委員会です。

②の福祉対策委員会においては、中標津町のHOPE計画推進事業への協力として、マニュアルづくりに参加していく予定です。

方向づけされたばかりで、これからの活動中、各ブロック・支部の皆様にもご協力あるいはご迷惑をおかけする事が多々あるかと思われませんが、何卒ご助力の程 お願い申し上げます。

中標津支部 中野渡淳子

4月22日 小樽市銭函の(株)バ
ンハロウハウスの見学に行っ
て来ました。日頃見慣れない丸
太の山に目を見張り、丘の上
社長宅では窓から見える海
にうっとりし丸太の魅惑に取
りつかれた私達は花台に、
防虫剤に(なるらいい)とそれ
ぞれ お気に入りの丸太の切
端をいた松で帰りました。

小樽支部 E.H



